

各 位

会 社 名 株式会社エス・ディー・エス バイオテック
 代表者名 代表取締役社長 高橋 順一
 (コード：4952、東証第二部)
 問合せ先 取締役管理部長 深澤 良彦
 (TEL. 03-5825-5511)
 当社の親会社 出光興産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 木藤 俊一
 (コード：5019、東証第一部)

個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 23 日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 3 月 28 日に開示した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせ致します。

記

1. 当期の個別業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当 期 純 利 益 (百万円)	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)
前 回 発 表 予 想 (A)	12,800	1,400	1,500	△100	△12.77
今 回 発 表 予 想 (B)	12,920	1,410	1,570	△180	△23.07
増 減 額 (B - A)	120	10	70	△80	
増 減 率 (%)	0.9	0.7	4.7	—	

*当社は、平成 30 年 3 月期年度決算から非連結決算に移行しております。

2. 業績予想修正の理由

当社は平成 26 年 3 月に、当社ダコニール事業における安定供給及び競争力強化の観点から、中国の江蘇新河農用化工有限公司（中国江蘇省新沂市）（以下「新河」という。）及び江蘇新沂泰禾化工有限公司（中国江蘇省新沂市）（以下「新沂」という。）に対し業務提携及び 15%の出資を行いました。

両社は、それぞれ主にダコニール原体及びその原料を製造販売しており、新沂で製造したダコニール原料を用いて、新河にてダコニール原体を製造しておりました。しかしながら、両社が立地する工業団地は、中国当局から移転を求められており、同工業団地に立地する両社の工場は、現在運転を停止しております。

新河については規制外の立地に新工場を建設し、既に運転を開始しておりますが、新沂については今後とも当地での工場再開の見込みがないことから、当社が保有する新沂の株式について減損処理を行い、関係会社株式評価損として特別損失 154 百万円を計上いたします。

上記特別損失の計上に伴い、当期純利益が前回発表予想を下回るため修正致します。

なお、新河新工場は、旧工場を越えるダコニール原体製造能力を有するとともに、ダコニール原料製造設備を併設していることから、新沂工場の停止に伴う当社ダコニール事業へ与える影響はありません。

3. 配当予想について

当期の期末配当金は 1 株当たり 12.5 円を予定しており、前回予想からの修正はございません。

【業績予想の適切な利用に関する説明】

本資料に記載している業績予想数値は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、上記業績予想数値と異なる場合があります。

以 上